



## 概要

---

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [考慮事項と制限事項 \(1 ページ\)](#)
- [外部機能 \(2 ページ\)](#)
- [ステータス LED およびボタン \(5 ページ\)](#)
- [サービス可能なコンポーネントの場所 \(11 ページ\)](#)
- [サーバ機能の概要 \(13 ページ\)](#)

## 概要

Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) リリース 5.3(1) では、Cisco APIC サーバー M4 および L4 のサポートが追加されました。

Cisco APIC サーバー M4 および L4 (APIC-SERVER-M4 および APIC-SERVER-L4) : 10 ドライブ HD バックプレーン フロント パネル 構成付き 小型フォーム ファクタ (SFF) ドライブ。

- このフロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 10 は、2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポートします。
- オプションとして、フロントローディングドライブベイ 1~4 は、2.5 インチ NVMe SSD (オプションの前面 NVMe ケーブル付き) をサポートします。

## 考慮事項と制限事項

Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) サーバー M4 および L4 (APIC-SERVER-M4 および APIC-SERVER-L4) には、次の考慮事項と制約事項があります。

- 以前の Cisco APIC 世代のデュアル 1 Gb/10 Gb イーサネットポート (LAN1 および LAN2) の役割は、mLOM カードとそのカードで使用可能なポートに移動されました。
- mLom の番号付けは重要ではありません。APIC ソフトウェアはボンドインターフェイスを自動的に作成します。

- 前面パネルには2つのディスクがあり、そのうちの1つはバックアップとして機能します。
  - スロット1の1.6 TB NVME
  - スロット5の480 GB SSD



(注) 内部 240G SSD ブートディスクもあります。

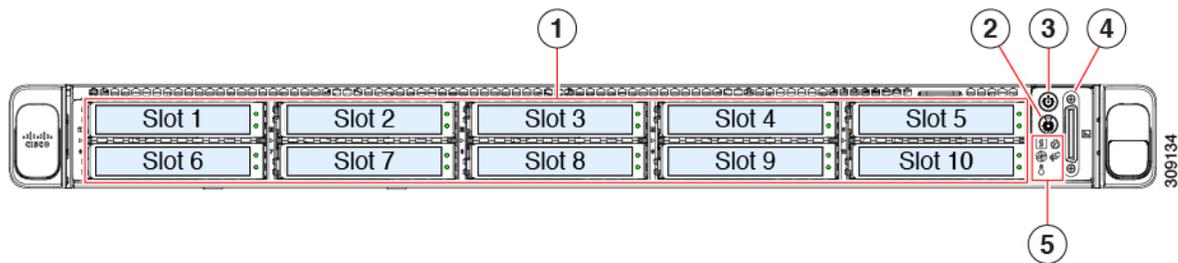
## 外部機能

このトピックでは、各サーバーバージョンの外部機能について説明します。

### Cisco APIC M4 および L4 サーバー（SFF ドライブ）の前面パネルの機能

次の図に、小型フォームファクタのドライブバージョンのサーバーの前面パネルの機構を示します。

図 1: Cisco APIC M4 および L4 サーバー（SFF ドライブ）の前面パネル

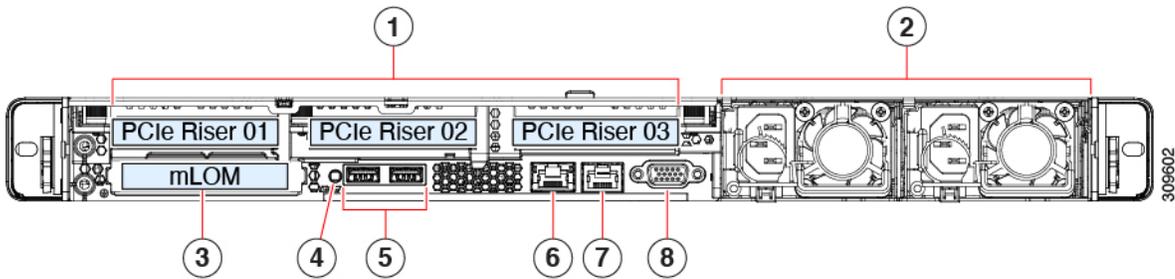


1	<p>ドライブ ベイ 1 ～ 10 は SAS/SATA ハードディスク ドライブ (HDD) およびソリッドステート ドライブ (SSD) をサポート。</p> <p>オプションとして、ドライブ ベイ 1 ～ 4 には最大 4 台の NVMe ドライブ を搭載できます。最大で 4 台である こと以外に、台数に制限はありません。ドライブ ベイ 5 ～ 10 は、SAS/SATA HDD または SSD のみをサポートします。</p> <p>APIC Server-M4 および L4 — ドライブ ベイ 1 ～ 10 は、2.5 インチ NVMe のみの SSD をサポートします。</p> <p>APIC-Server-M3 および L3: ドライブ ベイ 1 および 2 で NVMe PCIe SSD をサポートします。</p>	2	<p>ユニット識別ボタン/LED</p>
3	<p>電源ボタン/電源ステータス LED</p>	4	<p>KVM コネクタ</p> <p>(DB-15 VGA X 1、DB-9 シリアル X 1、USB 2.0 X 2 を装備した KVM ケーブルの接続用)</p>
5	<p>システム LED クラスタ :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ファン ステータス LED</li> <li>• システム ステータス LED</li> <li>• 電源装置ステータス LED</li> <li>• ネットワーク リンク アクティビティ LED</li> <li>• 温度ステータス LED</li> </ul>		

### Cisco APIC M4 および L4 サーバーの背面パネルの機能

背面パネルの機能は、サーバーのバージョンすべてで同一です。

図 2: Cisco APIC M4 および L4 サーバーの背面パネル



1	<p>PCIe スロット</p> <p>次の PCIe ライザーの組み合わせを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• PCIe ライザー 1 に装着された 1 枚のハーフハイト ライザー カード</li> </ul> <p>次のいずれかの仮想インターフェイス カードを PCIe スロット 1 に取り付ける必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• APIC-P-I8D25GF</li> <li>• APIC-P-ID10GC</li> </ul>		
2	電源ユニット (PSU) 2 台。1+1 電源モードで構成されている場合には冗長化できます。	3	モジュラ LAN-on-motherboard (mLOM) カードベイ (x16 PCIe レーン)
4	システムユニット識別ボタン/LED	5	USB 3.0 ポート (2 個)
6	1 GB イーサネット専用管理ポート	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
8	VGA ビデオポート (DB-15 コネクタ)		

- APIC-P-I8D25GF の 10/25GbE ポートは、10G または 25G ポートとして使用できます。すべてのポートが同じ速度である必要があります。
- Cisco Application Centric Infrastructure (ACI) リーフと Cisco APIC M4/L4 間の 25G 接続には、銅ケーブルを使用する必要があります。たとえば、Cisco SFP-H25G-CU1M。次のトランシーバオプションのリストを酒匂にしてください。  
[www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/transceiver-modules/datasheet-c78-736950.html](http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/transceiver-modules/datasheet-c78-736950.html)
- APIC-P-ID10GC は、Cisco ACI リーフ ノードへの 10G Base-T 接続をサポートします。

# ステータス LED およびボタン

## 前面パネルの LED

図 3: 前面パネルの LED

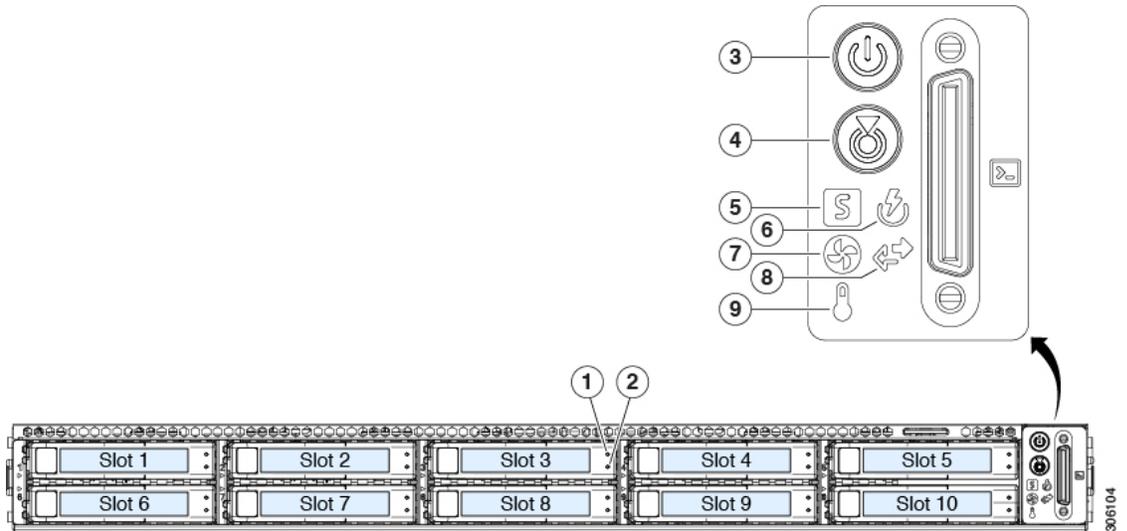


表 1: 前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1 SAS	SAS/SATA ドライブの障害 (注) NVMe ソリッドステートドライブ (SSD) ドライブトレイの LED の動作は、SAS/SATA ドライブトレイとは異なります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>消灯: ハードドライブは正常に動作中です。</li> <li>オレンジ: ドライブ障害が検出されました。</li> <li>オレンジの点滅: デバイスの再構成中です。</li> <li>1秒間隔のオレンジの点滅: ソフトウェアでドライブ位置特定機能がアクティブ化されました。</li> </ul>
2 SAS	SAS/SATA ドライブ アクティビティ LED	<ul style="list-style-type: none"> <li>消灯: ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません (アクセスなし、障害なし)。</li> <li>緑: ハードドライブの準備が完了しています。</li> <li>緑の点滅: ハードドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。</li> </ul>

<b>1</b> <b>NVMe</b>	<b>NVMe SSD ドライブ障害</b> (注) NVMe ソリッドステート ドライブ (SSD) ドライブ トレイの LED の動作は、 SAS/SATA ドライブ トレ イとは異なります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：ドライブは使用されておらず、安全に取り外すことができます。</li> <li>• 緑色：ドライブは使用中で、正常に機能しています。</li> <li>• 緑の点滅：ドライブは挿入後の初期化中、またはイジェクトコマンドの後のアンロード中です。</li> <li>• オレンジ：ドライブで障害が発生しています。</li> <li>• オレンジの点滅：ソフトウェアでドライブ検出コマンドが発行されました。</li> </ul>
<b>2</b> <b>NVMe</b>	<b>NVMe SSD アクティビティ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：ドライブが動作していません。</li> <li>• 緑の点滅：ドライブは動作中です。</li> </ul>
<b>3</b>	<b>電源ボタン/LED</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：サーバに AC 電力が供給されていません。</li> <li>• オレンジ：サーバはスタンバイ電源モードです。Cisco IMC と一部のマザーボード機能にだけ電力が供給されています。</li> <li>• 緑：サーバは主電源モードです。すべてのサーバコンポーネントに電力が供給されています。</li> </ul>
<b>4</b>	<b>ユニット識別</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：ユニット識別機能は使用されていません。</li> <li>• 青の点滅：ユニット識別機能がアクティブです。</li> </ul>

5	システムヘルス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：サーバは正常動作状態で稼働しています。</li> <li>• 緑の点滅：サーバはシステムの初期化とメモリチェックを行っています。</li> <li>• オレンジの点灯：サーバは縮退運転状態にあります（軽度な障害）。次に例を示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源装置の冗長性が失われている。</li> <li>• CPU が一致しない。</li> <li>• 少なくとも1つのCPUに障害が発生している。</li> <li>• 少なくとも1つのDIMMに障害が発生している。</li> <li>• RAID構成内の少なくとも1台のドライブに障害が発生している。</li> </ul> </li> <li>• オレンジの点滅（2回）：システムボードで重度の障害が発生しています。</li> <li>• オレンジの点滅（3回）：メモリ（DIMM）で重度の障害が発生しています。</li> <li>• オレンジの点滅（4回）：CPUで重度の障害が発生しています。</li> </ul>
6	電源の状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：すべての電源装置が正常に動作中です。</li> <li>• オレンジの点灯：1台以上の電源装置が縮退運転状態にあります。</li> <li>• オレンジの点滅：1台以上の電源装置が重大な障害発生状態にあります。</li> </ul>
7	ファンの状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：すべてのファンモジュールが正常に動作中です。</li> <li>• オレンジの点滅：1つ以上のファンモジュールで回復不能なしきい値を超えました。</li> </ul>

8	ネットワーク リンク アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：イーサネット LOM ポート リンクがアイドル状態です。</li> <li>• 緑：1つ以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。</li> <li>• 緑の点滅：1つ以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。</li> </ul> <p>(注) Intel NICには、次のLED ステータスが表示される場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑色：10Gbps</li> <li>• 黄色：10G 速度（10Gbase-SR-S トランシーバあり）</li> <li>• 黄色：5/2.5/1Gbps</li> <li>• 緑色の点滅：データを送信または受信しています。</li> <li>• 消灯：リンクなし。</li> </ul>
9	温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：サーバは正常温度で稼働中です。</li> <li>• オレンジの点灯：1個以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。</li> <li>• オレンジの点滅：1個以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。</li> </ul>

## 背面パネルの LED

図 4: 背面パネル LED

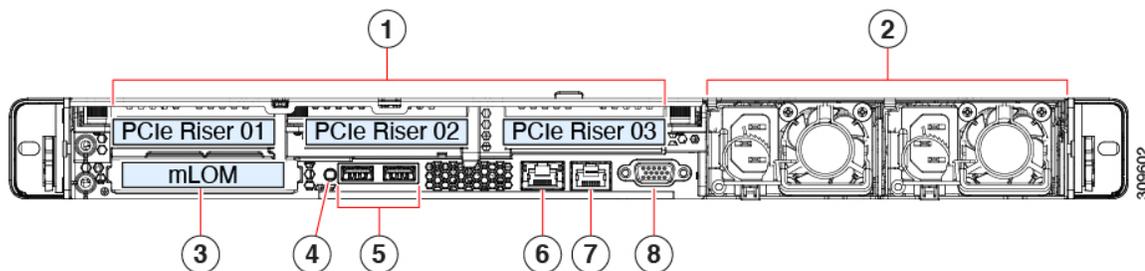


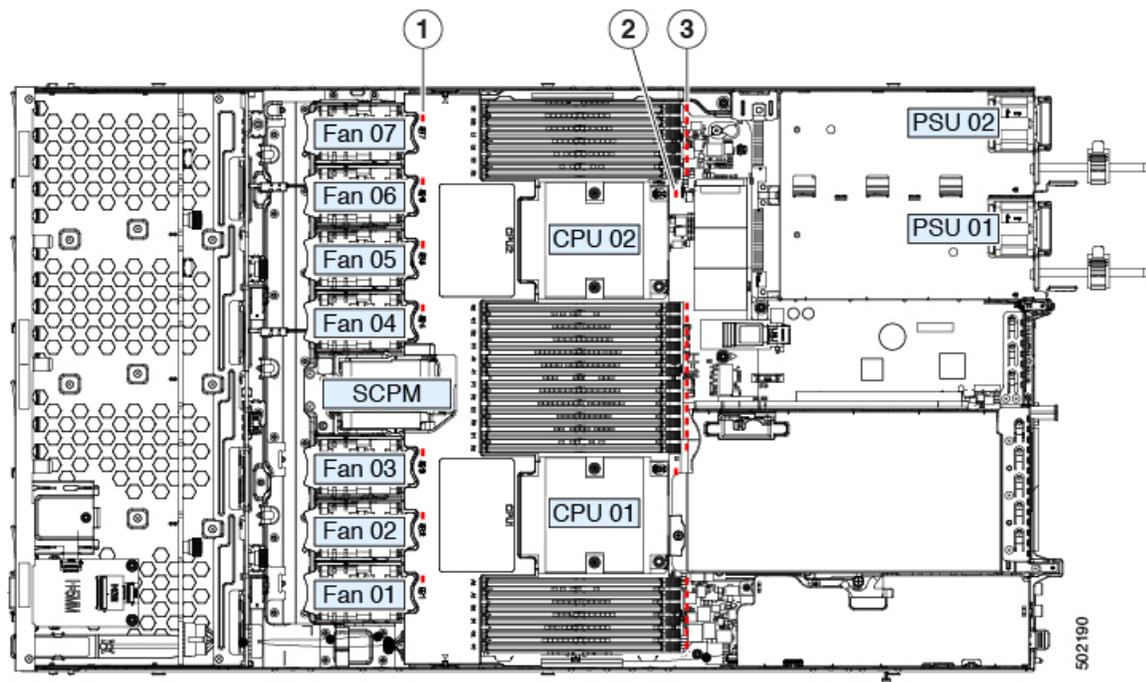
表 2: 背面パネル LED、状態の定義

	LED の名称	状態
4	システム識別 LED	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：システムは動作していません。</li> <li>• オレンジ：重大なエラーが検出されました。</li> <li>• 緑：システムが正常に動作していることを示します。</li> </ul>
	電源ステータス（各電源装置に 1 つの LED）	<p><b>AC 電源装置：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：AC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源オフ）。</li> <li>• 緑の点滅：12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオン。</li> <li>• 緑の点灯：12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオン。</li> <li>• オレンジの点滅：警告しきい値が検出されましたが、12 V 主電源はオン。</li> <li>• オレンジの点灯：重大なエラーが検出されました。12 V 主電源はオフです（過電流、過電圧、温度超過などの障害）。</li> </ul> <p><b>DC 電源装置：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：DC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオフ）。</li> <li>• 緑の点滅：12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオン。</li> <li>• 緑の点灯：12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオン。</li> <li>• オレンジの点滅：警告しきい値が検出されましたが、12 V 主電源はオン。</li> <li>• オレンジの点灯：重大なエラーが検出されました。12 V 主電源はオフです（過電流、過電圧、温度超過などの障害）。</li> </ul>

## 内部診断 LED

サーバーには、CPU、DIMM、およびファンモジュールの内部障害 LED があります。

図 5: 内部診断 LED の位置

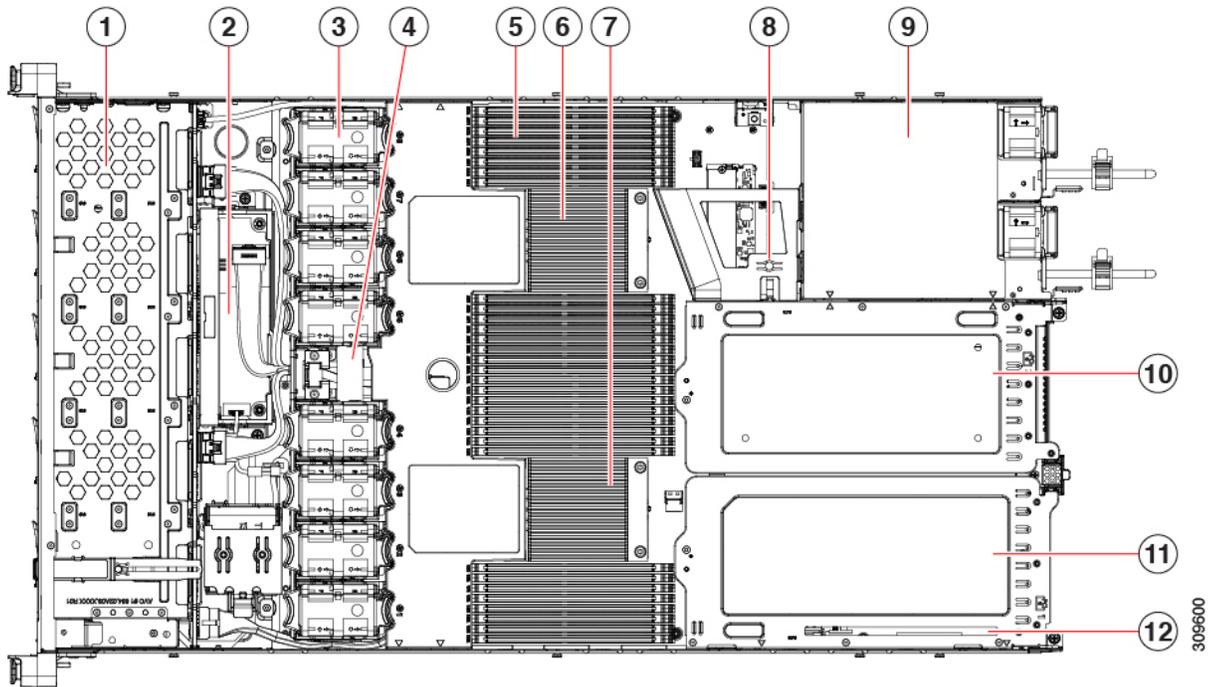


1	<p>ファンモジュール障害 LED (マザーボード上の各ファンコネクタの後方に1つ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オレンジ: ファンに障害が発生しているか、しっかりと装着されていません。</li> <li>• 緑: ファンは正常です。</li> </ul>	3	<p>DIMM 障害 LED (マザーボード上の各 DIMM ソケットの後方に1つ)</p> <p>これらの LED は、サーバーがスタンバイ電源モードの場合にのみ動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オレンジ: DIMM に障害が発生しています。</li> <li>• 消灯: DIMM は正常です。</li> </ul>
2	<p>CPU 障害 LED (マザーボード上の各 CPU ソケットの後方に1つ)</p> <p>これらの LED は、サーバーがスタンバイ電源モードの場合にのみ動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オレンジ: CPU に障害が発生しています。</li> <li>• 消灯オフ: CPU は正常です。</li> </ul>		

## サービス可能なコンポーネントの場所

ここでは、フィールドで交換可能なコンポーネントとサービス関連の品目の場所を示します。次の図に、上部カバーを取り外した状態のサーバーを示します。

図 6: Cisco APIC M4 および L4サーバー、サービス可能なコンポーネントの場所



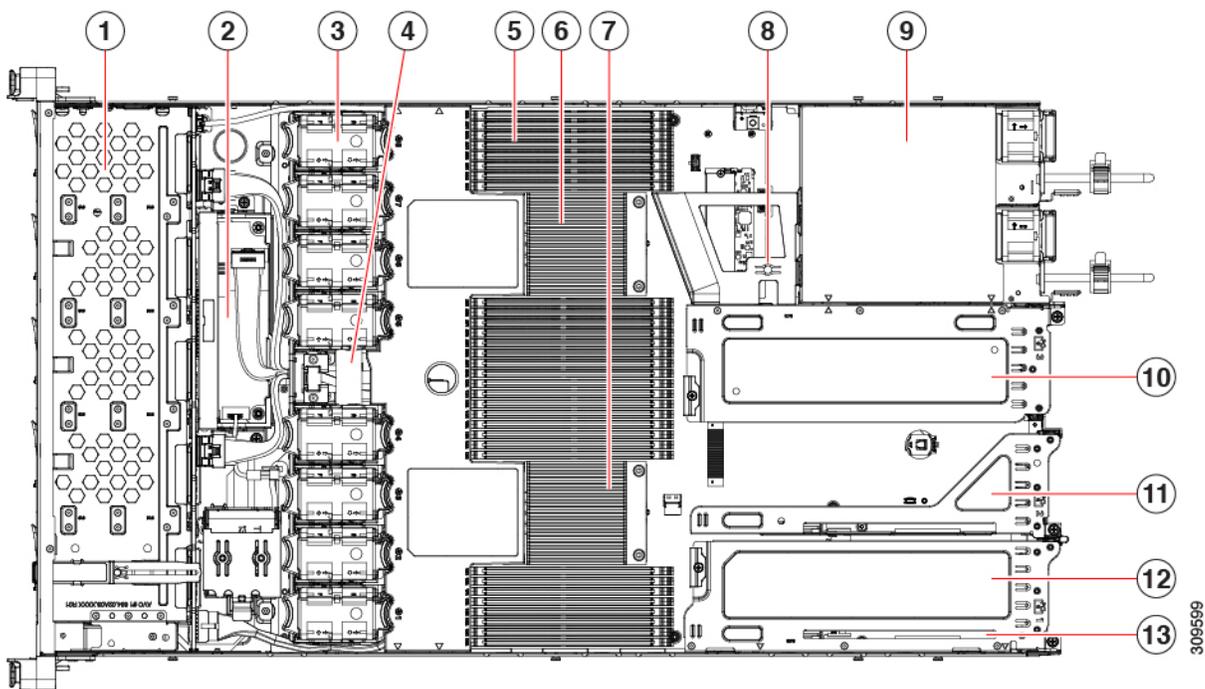
309600

1	フロントローディングドライブ ベイ 1～10 は SAS/SATA/NVMe ドライブをサポート。	2	Cisco M6 12G SAS RAID カードまたは Cisco M6 12G SAS HBA コントローラ
3	冷却ファン モジュール、8 台。 各ファンはホットスワップ可能です	4	SuperCap モジュールの取り付けブラケット  この場所に取り付ける SuperCap モジュール（図には示されていません）は、RAID 書き込みキャッシュのためのバックアップを提供します。

サービス可能なコンポーネントの場所

5	マザーボード上の DIMM ソケット、合計 32 個 (CPU あたり 16 個)  CPU は、上部の CPU の上と下部の CPU の下に 8 個のソケットグループに配置され、CPU 間に 16 のソケットがあります。	6	マザーボード CPU ソケット 2 (CPU2)
7	マザーボード CPU ソケット 1 (CPU1)	8	M.2 モジュールコネクタ  最大 2 台の SATA M.2 SSD へのコネクタを備えたブート最適化 RAID コントローラをサポート
9	電源ユニット (PSU) 、2 基	10	PCIe ライザー スロット 2
11'	PCIe ライザー スロット 1 :	12	シャーシフロア (x16 PCIe レーン) 上のモジュラ LOM (mLOM) カードベイ

図 7: 3つのライザー構成サービス可能コンポーネントの場所



1	フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 10 は SAS/SATA/NVMe ドライブをサポート。	2	Cisco M6 12G SAS RAID カードまたは Cisco M6 12G SAS HBA コントローラ
---	--	---	--

3	冷却ファン モジュール、8 台。 各ファンはホットスワップ可能です	4	SuperCap モジュールの取り付けブラケット  この場所に取り付ける SuperCap モジュール（図には示されていません）は、RAID 書き込みキャッシュのためのバックアップを提供します。
5	マザーボード上の DIMM ソケット、合計 32 個（CPU あたり 16 個）  CPU は、上部の CPU の上と下部の CPU の下に 8 個のソケット グループに配置され、CPU 間に 16 のソケットがあります。	6	マザーボード CPU ソケット 2（CPU2）
7	マザーボード CPU ソケット 1（CPU1）	8	M.2 モジュールコネクタ  最大 2 台の SATA M.2 SSD へのコネクタを備えたブート最適化 RAID コントローラをサポート
9	電源ユニット（PSU）、2 基	10	PCIe ライザー スロット 3
11	PCIe ライザー スロット 2	12	シャーシフロア（x16 PCIe レーン）上のモジュラ LOM（mLOM）カードベイ
13	シャーシフロア（x16 PCIe レーン）上のモジュラ LOM（mLOM）カードベイ		

## サーバ機能の概要

以下の表に、サーバ機能の概要を示します。

機能	説明
シャーシ	1ラックユニット（1RU）シャーシ
セントラル プロセッサ	最大 2 ソケットの AMD Zen2 / 3アーキテクチャ（Rome / Milan プロセッサをサポート）
メモリ	32 個の DDR4 DIMM、最大 3200 MHz（1DPC）、2933 MHz（2DPC）、RDIMM、LRDIMM をサポート

機能	説明
マルチビット エラー保護	マルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ/グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。</li> <li>• 組み込み DDR4 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオメモリに割り当てられます)</li> <li>• 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。</li> <li>• 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC</li> <li>• 第 1 世代の速度で動作するシングルレーン PCI-Express ホストインターフェイス</li> </ul>
ベースボード管理	<p>BMC は、Cisco IMC (Cisco Integrated Management Controller) ファームウェアを動作させます。</p> <p>Cisco IMC の設定に応じて、1 GB 専用管理ポート、1 Gb/10 Gb イーサネット LAN ポート、または、シスコ仮想インターフェイス カードを利用して Cisco IMC にアクセスできます。</p>
ネットワークおよび管理 I/O	<p>背面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 Gb イーサネット専用管理ポート X1 (RJ-45 コネクタ)</li> <li>• RS-232 シリアルポート (RJ-45 コネクタ) X 1</li> <li>• VGA ビデオ コネクタ ポート X 1 (DB-15 コネクタ)</li> <li>• USB 3.0 ポート X 2</li> <li>• 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット x 1</li> <li>• KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)</li> </ul> <p>前面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)</li> </ul>

機能	説明
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット	マザーボードの mLOM/OCP 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco 仮想インターフェイス カード</li> <li>• OCP 3.0 ネットワーク インターフェイス カード (UCSC-O-ID10GC)</li> </ul>
WoL	2 個の 1 Gb/10 Gb BASE-T イーサネット LAN ポートで Wake-on-LAN (WoL) 規格をサポートします。
電力	以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 770 W (AC)</li> <li>• 1050 W (AC)</li> <li>• 1050 W (DC)</li> <li>• 1600 W (AC)</li> <li>• 2300 W (AC)</li> </ul> <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1+1 の冗長性を確保できます。</p>
ACPI	Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 4.0 規格をサポートしています。
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
冷却	ホットスワップ可能なファンモジュール (前面から背面に向かう冷却用) X8。
PCIe I/O	水平 PCIe 拡張スロットは、PCIe ライザーアセンブリでサポートされています。サーバーは、次のいずれかの設定をサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• PCIe ライザー 1 に装着された 1 枚のハーフハイト ライザー カード</li> <li>• PCIe ライザー 1、2、3 に装着された 3 枚のハーフハイト ライザー カード</li> <li>• 2 枚のフルハイト ライザー カード</li> </ul>
InfiniBand	このサーバの PCIe バス スロットで InfiniBand アーキテクチャをサポートします。

機能	説明
拡張スロット	<p>ハーフハイト スロット X 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ライザー 1 (CPU 1 が制御) : 1 x16 PCIe Gen4 スロット、 (Cisco VIC) 、ハーフハイト、3/4 レングス</li> <li>• ライザー 2 (CPU 1 が制御) : 1 x16 PCIe Gen4 スロット、電氣的 x8、ハーフハイト、3/4 レングス</li> <li>• ライザー 3 (CPU 1 が制御) : 1 x16 PCIe Gen4 スロット、 (Cisco VIC) 、ハーフハイト、3/4 レングス</li> </ul> <p>フルハイト ライザー スロット X 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ライザー 1 (CPU 1 が制御) : 1 x16 PCIe Gen4 スロット、 (Cisco VIC) 、フルハイト、3/4 レングス</li> <li>• ライザー 3 (CPU 1 が制御) : 1 x16 PCIe Gen4 スロット、 (Cisco VIC) 、フルハイト、3/4 レングス</li> </ul>
インターフェイス	<p>背面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート</li> <li>• RS-232 シリアルポート (RJ45 コネクタ) x 1</li> <li>• DB15 VGA コネクタ x 1</li> <li>• USB 3.0 ポートコネクタ x 2</li> <li>• 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット x 1</li> </ul> <p>前面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• KVM コンソール コネクタ X 1 (USB 2.0 コネクタ X 2、</li> <li>• VGA DB15 ビデオ コネクタ X 1、およびシリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ X 1)</li> </ul>
ストレージ、前面パネル	<p>Cisco APIC M4 および L4 (APIC-SERVER-M4 および APIC-SERVER-L4) : サーバーは、前面パネル/ドライブ バックプレーン構成が異なる 4 種類のバージョンで注文可能です。</p>

機能	説明
ストレージ、内部	<p>サーバには、以下の内蔵ストレージ オプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マザーボード上の USB ポート X 1。</li> <li>• ミニストレージ モジュール ソケット。オプションで次のいずれかが付属します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• SD カードモジュール。最大 2 枚の SD カードをサポート。</li> <li>• M.2 SSD モジュール。2 つの SATA M.2 SSD または 2 つの NVMe M.2 SSD のいずれかをサポートします。</li> </ul> </li> <li>• PCIe ライザー 1 の microSD カードソケット X 1。</li> <li>• 容量の異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。</li> <li>• また、USB3.0 TypeA コネクタもサポートしています。</li> </ul>
組み込み管理プロセッサ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE/10GE LOM ポート、または Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC) を介して CIMC にアクセスできます。</p> <p>CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。</p>
ストレージ コントローラ	<p>Cisco 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco 12G SAS HBA を専用スロットに接続します。一度に使用できるのは、一度に 1 つだけです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco 12G SAS RAID コントローラ <ul style="list-style-type: none"> <li>• RAID サポート (RAID0、1、5、6、10、50、60、SRAID0、および JBOD モード)</li> <li>• 最大 10 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。</li> <li>• ドライブ バックプレーンに接続</li> </ul> </li> <li>• Cisco 12G SAS HBA <ul style="list-style-type: none"> <li>• RAID はサポートされません</li> <li>JBOD/パススルー モードのサポート</li> <li>最大 10 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。</li> <li>ドライブ バックプレーンに接続</li> </ul> </li> </ul>

機能	説明
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット	マザーボードの mLOM 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• シスコの仮想インターフェイス カード (VIC)</li></ul>
RAID バックアップ	サーバには、Cisco モジュール RAID コントローラ カードで使用される SuperCap ユニットの冷却ファンの近くに取り付けブラケットがあります。
統合ビデオ	統合 VGA ビデオ。
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。